

山口県国土強靱化地域計画（素案）に対する意見の概要及び県の考え方

1 山口県国土強靱化地域計画（素案）に関するもの

(1) 「想定するリスク」に関するもの

No.	意見の内容	意見に対する県の考え方
1	<p>「(1) 地理的・地形的特性」で、「土質の面から注目されるのは、豪雨時に崖崩れが多発するまさ土が分布する周南丘陵と、第三紀層の地すべり地区の向津具半島及び瀬戸内海沿岸に点在する軟弱な沖積土層があります。」と、「強靱化」にかかわる重要な記述があるにもかかわらず、地図表記がありません。防災・強靱化に関して「土質の面から注目される」個所の他山口県の土質分布を、当「素案」にて地図表記で明示すべきと考えます。それが出来ないのならば、なぜ出来ないのか、意見募集回答ではなく当「素案」に明示することが必須と考えます。</p>	<p>「想定するリスク」は、本県の国土強靱化の取組を推進するにあたり、想定される自然災害等を包括的に災害種別で整理したものです。リスクの想定にあたっては、本県の特性や過去の災害事例を踏まえていることから、過去の災害事例やその発生原因等について個別詳細な内容を本計画に記載することは考えていません。</p> <p>なお、県では、過去に発生した災害の状況等をまとめた「災害教訓事例集」を作成し、県ホームページで公表しています。</p>
2	<p>大雨と台風の【過去の災害事例】の記述ありますが、「県内でどこに被害があったのか・集中しているのか」が分かるような被害地域の地図図示があれば、と感じます。又、台風被害は台風の経路の影響が大きいはずで、災害事例で挙げられた3台風はその経路の地図図示を追加すべきと考えます。</p>	
3	<p>「③県内活断層による地震」の記述・地図図示ありますが、活断層帯の記述が適切か再確認必要と考えます。</p> <p><例（あくまで例）> 県内に影響を与えるであろう周辺活断層の記述がない。</p> <p><例（あくまで例）> 「岩国-五日市断層帯」の記述がない。</p>	
4	<p>「③県内活断層による地震」の記述・地図図示には、過去発生地震（震源地・マグニチュード・震源地下・最大深度等）も明示すべきと考えます。</p>	
5	<p>「④日本海側の地震」の記述ですが、過去発生地震（震源地・マグニチュード・震源地下・最大深度等）の地図図示を掲載すべきと考えます。</p>	

(2) 「重要業績評価指標（KPI）」に関するもの

No.	意見の内容	意見に対する県の考え方
6	<p>「別表」＝「重要業績評価指標（KPI）一覧」ですが、指標＝数的目標は「今までの推移」も大事なはず。「現状値」「目標値」の他に「過去値」、「現状値」の多くが(R4-R6)・「目標値」が(R11)2034年度値、よって「現状」から5-6年程前（、は元号でいつですか元号表記はこの様に分かり難いことこの上ありません西暦元号併記または西暦表記に統一すべきです）の「過去値」を掲載すべきと考えます。</p> <p>「重要業績評価指標（KPI）」は、前回の「山口県国土強靱化地域計画」でも設定していたはず。前回の「重要業績評価指標（KPI）」結果を踏まえて、今回KPI設定しているはず。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続しているものは前回の結果 ・新規設定分はその旨わかる様 ・終了分は結果と終了理由 <p>を当素案に明示・明示した素案で意見募集が必須と考えます。</p>	<p>本計画に定めるKPIの進捗状況については、これまで毎年度山口県防災会議で報告しており、今後も報告することとしています。</p> <p>また、素案で示したKPIの設定については、過去の状況も示した上で、山口県防災会議国土強靱化地域計画専門部会において、専門家の意見等を踏まえて定めているものであり、過去値の掲載及び、改めての意見募集を実施する予定はありません。</p>

(3) 「脆弱性評価結果」に関するもの

No.	意見の内容	意見に対する県の考え方
7	<p>P41-（別紙1）「起きてはならない最悪の事態」ごとの脆弱性評価結果 P83-（別紙2）施策分野ごとの脆弱性評価結果…専門的内容で数量も多く、すべての案件の内容確認は出来ません。適宜見直し・修正・項目追加を宜しくお願い致します。特に、施策では「必要がある」としつつ、【重要業績評価指標】には項目がない対策は、【重要業績評価指標】の追加を御検討宜しくお願い致します。</p> <p><例（あくまで例）></p> <p>「2-4）劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理がもたらす、多数の被災者の健康・心理状態の悪化による死者の発生」で、「收容先確保を進める必要がある。」としつつ、收容先をどの程度確保する必要があるのか、【重要業績評価指標】が無い＝目標設定がない。</p> <p>当該頁の【重要業績評価指標】には「現状値」記述しかありません。「目標値」も明示しておくべきと考えます。</p> <p>複数個所に記載のある【重要業績評価指標】は「重複」と言った記述を追加しておくべきと感じます。</p> <p><例（あくまで例）></p> <p>「指定避難所における避難所運営の手引き作成数」は少なくとも「2-4）」「2-5）」に記述あり。…「重複(2-4, 2-5)」といった記述を追加する。もし「当該頁での記述は困難」という場合は、P34-の「別表」重要業績評価指標（KPI）一覧への番号追記を御検討願います。</p>	<p>重要業績評価指標（KPI）は、計画の進捗状況を把握する上で重要と考えられるものについて、山口県防災会議国土強靱化地域計画専門部会において、専門家の意見等を踏まえ、可能な限り目標値を設定しています。</p> <p>「脆弱性評価結果」は、国土強靱化の推進に当たって、現状と課題を評価するものであることから、別紙1及び別紙2では、「現状値」のみを掲載し、「目標値」については本文に記載しています。</p> <p>なお、複数の重要業績評価指標（KPI）に記載のある項目は、「再掲」と表記しました。</p>

(4) その他

No.	意見の内容	意見に対する県の考え方
8	<p>災害発生-避難所設営のたびに「避難所の「TKB（トイレ・キッチン・ベッド）」と「プライバシー確保：個室設定」が特に・繰り返言われていますが、当「素案」に当該案件設定されておりますでしょうか。抜けの無い様宜しく御願い致します。（「必要な設備」一般に含まれる、としても、「トイレ・キッチン・ベッド」と、具体的設備として明示願います。）</p>	<p>避難所における良好な生活環境の整備については、P16の「避難体制の整備」に含まれています。</p> <p>TKB等を個別具体的には明示していませんが、御意見を踏まえ、今後も推進に努めてまいります。</p>
9	<p>今回の「素案」、「令和2年（2020年）3月改定」の後の「概ね5年ごと」の改定、と思いますが、「(概要)」では[拡][新]と言った記述が見受けられますものの、「(全文)」では、どこをどう改定したのか、殆どわかりません。</p> <p>「(全文)」中に改定箇所を明示するのが必須、改定箇所を明示した「素案」で意見募集をするのが必須、と考えます。</p>	<p>本計画は、今後概ね5年間の取組内容を示すものであるため、従前の計画との比較という形での記載は行いません。</p>

No.	意見の内容	意見に対する県の考え方
10	<p>「強靱化を推進する上での基本的な方針」に【災害時における事業継続性確保を始めとした官民連携強化】の記述があります。「災害発生時甚大な損害が発生する可能性のある設備・施設」については、設備施設の保有・管轄＝民間に対して災害時具体的対策（避難計画等）の作成を指示し、その内容を行政としても把握・可能な限り公開し、必要あれば修正を検討依頼する、といった体制の構築を宜しく御願い致します。</p> <p>前述の「災害発生時甚大な損害が発生する可能性のある設備・施設」の中には、行政が避難計画を作成することとなっているものもある、と記憶しております。災害発生時の甚大な損害の回避のため、行政が避難計画を作成する対象となる県内設備・施設について、計画段階のものも含めてまず全てを当該計画に明示願います。当該対応せずに「国土強靱化」など到底不可能と考えます。</p> <p>行政が避難計画を作成することとなっている民間の設備・施設については、計画段階のものも含めて避難計画を作成・公表・意見募集を実施、適切/実施可能な避難計画が作成困難な設備・施設は、計画なり設備・施設の仕様なりの見直しを要請すると言った対応を実施する旨当計画に明示、御対応宜しく御願い致します。当該対応せずに「国土強靱化」など到底不可能と考えます。</p>	<p>P22 に記載しているとおり、企業の業務継続計画（BCP）策定の支援等を行うこととしています。</p> <p>なお、災害発生時甚大な損害が発生する可能性のある設備・施設については、法令等に基づき、適切に対応することとされていることから、本計画において詳細に記載することは考えていません。</p>
11	<p>「(別紙4)用語解説」の存在は有難いのですが、「用語解説」に掲載/説明のある語句は、その旨本文中でもわかる様にした方がより良いと感じます。</p> <p><例(あくまで例)></p> <p>用語解説掲載語句は本文中は下線入りとし、目次に「本文中下線入り語句は(別紙4)用語解説に説明あり」と付記する。</p>	<p>(別紙4)で用語解説を添付していることは目次で示していることから、原案とおりとします。</p>
12	<p>年代表記が「元号のみ表記」「西暦元号併記」が混在し、年代・年度の比較が困難となっております。「西暦元号併記」あるいは「西暦のみ表記」への表記統一を宜しく御願い致します。</p>	<p>他の資料の引用箇所及び重要業績評価指標(KPI)を除き、元号と西暦を併記しました。</p>

No.	意見の内容	意見に対する県の考え方
13	図・表には通し番号（章ごとの通し番号等）の設定を宜しく御願ひ致します。	本文中で図表を引用した表記がないため、原案とおりとします。

2 パブリック・コメント等に関するもの

No.	意見の内容	意見に対する県の考え方
14	<p>当該案件資料 100 頁強、しかも同時期に別途複数の県パブリック・コメント（意見募集）が実施されており、更に年末年始が募集期間に含まれているため、一か月での資料内容確認・関係資料確認・意見作成は個人では困難と思われます。</p> <p>また、個々指摘しておりますが、必要事項記載不備不足が見受けられます。意見募集期間の延長、あるいは修正（素案）での再意見募集を求めます。御対応御検討宜しく御願ひ致します。（パブリックコメント関係条例では、募集期間を「1 か月程度」とし、「1 か月」断定はしていないはずです。） 前述対応「今回は対応不可」の場合は、今後のパブリック・コメント/意見募集実施の際は、資料量・世間一般の繁忙時期・意見募集集中具合等を考慮した意見募集期間設定を宜しく御願ひ致します。</p> <p>県行政では、1 企業の申請に対して、内規に定める期間を超過して「資料不足」を理由に「資料再提出」を指示し、数年単位の長期検討を実施した例がある、と記憶しております。「県民＝主権者」からの「資料不足又は期間不足による意見募集の期間延長/再実施」の要請を断るのであれば、その理由を明示願ひます。（「県の条例に則って（1ヶ月の）実施としている」と言うのは、上記の通り内規に定める期間を大幅に超過して対応している事例がありますので返答に値しないと考えます。）</p>	<p>本パブリック・コメントは「山口県パブリック・コメント制度実施要綱」に基づき実施しております。</p> <p>意見募集の時期や期間については、各々の計画等作成過程の中で決定しており、期間延長等の予定はありません。</p>

No.	意見の内容	意見に対する県の考え方
15	<p>今回の意見募集の広報・記事扱いが実際の程度であったのか、後々「広報が十分なされたか」を判断する為にも、「県のホームページ＝県行政に関心又は用事の在る県民が参照する媒体」では無く、一般県民が広く目にする新聞にどう広告掲載した/記事掲載されたのか、『具体的(媒体、掲載日、大きさ)』に提示願います(記事の場合は把握している範囲内で御願致します)。(県広報誌には、毎号、「県ホームページでは随時県民から意見募集実施しております」といったパブリックコメント(県民意見募集)全般の記事・記載も無かったと記憶しております。)</p> <p>今回の案件を含め、県広報誌や「山口県からのお知らせ」に個々のパブリック・コメント/県民意見募集についてや、パブリックコメント/県民意見募集全般に関する記事が殆ど掲載されていない理由を明示願います。(パブリック・コメントの広告を小さく掲載するよりも、紙面を広く取る「山口県からのお知らせ」の項目の1つ、とする方が明らかに県民の目に留まると思われます。「個別の(小さい)広告を新聞に掲載した」と言うのは、「適切に広報を実施した」とは言えないと感じます。)</p> <p>前述意見に対する御返答と、意見送付県民数・意見数より、今回の当該パブリック・コメント/県民意見募集について、広報が十分になされたかどうか、御判断御明示願います。(意見募集結果(人数・件数)の明示)ではなく、「広報が十分に実施されたかどうかの『判断』」(十分・不十分)を御明示願います。)</p>	<p>パブリック・コメントの実施については、記者配布を行い、県ホームページへの掲載、また SNS で発信するとともに、新聞広告(12月22日の中国新聞及び山口新聞)により広報に努めました。</p> <p>県広報誌は年4回の発行となっており、原稿を入稿する時期との兼ね合いから、主に速報性のある県ホームページや新聞広告等を活用した広報に努めています。</p> <p>限られた予算の中、いかに効果的に広報を行うか、今後とも検討してまいります。</p>
16	<p>当件の内容は地域性専門性の高いものとなっていると考えます。県民からの意見募集の他に、住民・関係者・専門家・各自治体団体からの直接の意見聞き取り等の実施を御願致します。(骨子案作成時に実施済とは思いますが一応。)</p>	<p>山口県防災会議国土強靱化地域計画専門部会において、専門家の意見等を伺いながら計画改定を進めています。</p>